

1 日時・場所 令和元年11月18日(月) 19時から～21時00分まで  
小出地区コミュニティセンター 大会議室

2 出席者数

(出席者) 矢野福德、鈴木暹、永澤鐵男、大谷みち子、齋藤賢一、五十嵐清夫、中尾俊之、吉野久雄、佐藤次男、堀江朝昭、齋藤賢一、永島正善、会見春雄、樋田長生、高木英明、後藤朝水、高瀬英三郎、鈴木裕、北田正人、徳原盛実、岡崎文江、野崎治男、野中良幸、村越安芳、古知谷勝(敬称略)

(市より) 小出支所柳下支所長、木村課長補佐、渋谷主任

○議事

(1) 茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会11月定例会の報告

永澤副会長から11月定例会について報告があった。

(2) 台風19号の対応について

堀江防災部会長から台風19号の対応について資料に沿って説明があった。資料に加えて、主に次の点について説明があった。

- ・電気及び水道に影響がなかったため、カップラーメンを作りたい等の要望に応えることができた。
- ・市の配備職員だけでは現場に十分対応できない。自治会からも率先して協力していく必要性を感じた。

(3) 市民集会の振り返りについて

吉野部会長から市民集会の振り返りについて説明があった。主な点は次のとおり。

- ・一般参加者で80名もの方々が参加され、活発な意見交換がなされた。
- ・行政側から実質ゼロ回答になっている項目も多い、次の行政との情報交換会等で引き続き要望していく。
- ・運営委員会で出された意見は地域活動部会での振り返りの材料として活用していく。

(4) 公募委員の募集について

市渋谷主任から公募委員の募集について資料に沿って説明があった。原案どおり、了承された。1月1日回覧に間に合うよう、回覧チラシを用意する。

(5) 各部会の活動状況について

各部会長から、前回の運営委員会からの事業報告及び今後の活動予定が述べられた。説明については時間の関係で簡単な説明となった。

また、認定コミュニティ特定事業助成金に関する内容として、下寺尾遺跡部会から10月6日(土)に開催された下寺尾遺跡文化祭へのお礼が述べられた。

社会福祉部会の「相州小出七福神巡りを活用した健康増進事業」は11月下旬に事業申請書を市へ提出する予定である。子ども育成部会の「安全安心看板整備事業」は1月中旬に事業申請書を市へ提出する予定である。

(6) その他

- ・高木委員が産業廃棄物の集積所から小出地区の緑を守る部会の設立を希望した。また荒れた緑の肥

大化も問題になっている。

- ・産業廃棄物処理業者との共存のため、住民としての意思集約を役割としたい。（高木）
- ・農業委員会が許可をすることが問題ではないか。（鈴木裕）

→役員会で検討することとなった。

以上